

コンスビリート



コンスビリート

村上幸生社長(41)

少させたという。

例えば更新契約。通

常であれば管理会社が
入居者に必要書類を郵
送するが、手間がかか
り返事が後回しにされ
るケースが多い。1週

投資用不動産を扱

い、同時に賃貸管理事

業を展開するコンスビ

リート(東京都台東区)

は、昨年6月に

導入した賃貸管

理システム「C

S不動産システ

ム」で業務効率

化に成功してい

る。現在の管理

戸数は1030

戸。

メイン機能は

情報共有。管理

会社とオーナー

1、管理会社と

入居者が各々双

方で連絡を交わ

し、契約の意思

表示を確認できる。各

業務の前倒し進行を促

進し、空室率を2・1

倍から0・97%まで減

は無料。

情報共有システムで空室率0.97%に

をスマートフォン
やパソコン上で処
理することが可
能。最短1日で更
新契約を済ませる
ことができる。

村上幸生社長は
こう話す。「賃貸
管理で扱う資料、
交わす契約は膨大
にあります。紙ベ
ースだったら30分
かかる作業を5分
で済ませることが
できます」。同シ
ステムの制作費用

は約500万円。同社

が独自に制作・発注し

た。ユーザーの利用費